

CO<sub>2</sub>の分離回収・有効利用技術スマホ・携帯で  
詳細が見れます！

- ◎CCUSに関わる世界の動向と、特許情報から読み解くCO<sub>2</sub>資源化技術の開発動向および技術トレンド
- ◎CO<sub>2</sub>を分離・回収する要素技術開発、各手法の技術的整理とコスト、期待される材料と新規プロセス
- ◎回収したCO<sub>2</sub>を資源として有効に活用するために、期待される用途・分野の技術開発動向と応用展望

|      |                         |                 |          |                 |
|------|-------------------------|-----------------|----------|-----------------|
| 発刊日  | 2022年6月28日 発刊予定         | 価格              | :60,500円 | →著者紹介割引:48,400円 |
| 体裁   | B5判並製本 約200~300頁        | 本用紙で定価より20%OFF! |          |                 |
| ISBN | 978-4-86428-284-0 C3058 |                 |          |                 |

※本用紙で当社に直接お申込み時のみ適用。  
※価格は全て税込です。

## 著者

(一財)エネルギー総合工学研究所

橋崎 克維

八角コンサルティンググループ

八角 克夫

早稲田大学

中垣 隆雄

関西大学

田中 俊輔

山口大学

田中 一宏

名古屋大学

則永 行庸

名古屋大学

名古屋大学

静岡大学

東京理科大学

京都大学

京都大学

早稲田大学

早稲田大学

平山 幹朗

町田 洋

須田 聖一

杉本 裕

門田 健太郎

堀毛 悟史

中野直哉

牧浦 淳一郎

早稲田大学

早稲田大学

東京工業大学

山梨大学

山梨大学

東北大学

東北大学

土屋農業技術士事務所

本村 彩香

関根 泰

野崎 智洋

高嶋 敏宏

入江 寛

飯塚 淳

何 星融

土屋 和

## ポイント

地球規模の気候変動・環境破壊対策に向けて急務となる、温室効果ガスの大半を占めるCO<sub>2</sub>の排出抑制・削減技術。大気中に放出されるCO<sub>2</sub>をどのように分離・回収し、集めたCO<sub>2</sub>を新たな資源としてどのように有効活用するべきか。悲願の「カーボンニュートラル」実現に向け、全人類が取り組むべきCO<sub>2</sub>の分離回収・有効利用技術を徹底解説。

## ▼カーボンニュートラル達成に向け、動き出した世界

- ▼低炭素社会から脱炭素社会へ、CO<sub>2</sub>の分離・回収技術とその持続的貯留・固定技術
- ▼CO<sub>2</sub>を資源として活用する、カーボンリサイクル技術の開発動向と期待される用途分野
- ▼高効率・低コスト・省エネなどプロセスの環境負荷低減に寄与する技術開発

## 目次

※現在編集のため、目次の一部が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

## 第1章 CCUSに関わる世界の動向

- ・カーボンニュートラル達成のためのロードマップとCCUSに関わる国内外の動向

第2章 特許情報から読み解くCO<sub>2</sub>資源化技術開発動向・技術トレンド

- ・主要5ヶ国(日本・米国・欧州・中国・韓国)の最新の特許出願動向とその解析

第3章 CO<sub>2</sub>の分離・回収技術

- 第1節 CO<sub>2</sub>の分離・回収技術概論
- 第2節 多孔性材料によるCO<sub>2</sub>分離回収技術の開発動向
- 第3節 高分子膜によるCO<sub>2</sub>の分離・回収技術開発動向
- 第4節 炭素膜によるCO<sub>2</sub>の分離・回収技術開発動向
- 第5節 燃焼排ガスおよび大気中CO<sub>2</sub>回収技術への冷熱の利用

第6節 海水電解によるCO<sub>2</sub>の持続的固定化技術の開発動向と今後の展望第4章 CO<sub>2</sub>の有効利用技術

- 第1節 CO<sub>2</sub>の利用技術概論
- 第2節 CO<sub>2</sub>の化学的利用技術とCO<sub>2</sub>直接利用の脂肪族ポリカーボネート製造技術
- 第3節 CO<sub>2</sub>を原料とする多孔性ハイブリッド材料の合成技術
- 第4節 CO<sub>2</sub>有効利用のための非在来型低温作動プロセス
- 第5節 CO<sub>2</sub>資源化触媒プロセスの高効率・低コスト化に寄与するプラズマ科学
- 第6節 人工光合成によるCO<sub>2</sub>有効利用技術の開発動向
- 第7節 CO<sub>2</sub>の炭酸塩鉱物化による有効利用技術
- 第8節 施設園芸・植物工場におけるCO<sub>2</sub>施用技術と利用事例

## 書籍申込用紙

M077 (CO<sub>2</sub>分離回収・有効利用)

|            |                                 |  |   |
|------------|---------------------------------|--|---|
| 会社名<br>団体名 |                                 |  |   |
| 部署         |                                 |  |   |
| 役職         |                                 |  | 〒 |
| ふりがな       | 住所                              |  |   |
| 氏名         |                                 |  |   |
| TEL        | FAX                             |  |   |
| E-mail     | ※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。 |  |   |

※太枠の中をご記入下さい。  
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

|        |   |
|--------|---|
| 購入冊数   | 冊                                       |
| 今後のご案内 | <input type="checkbox"/> にチェックをご記入ください。 |
|        | <input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み  |
|        | <input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み      |
|        | <input type="checkbox"/> 希望しない          |
| 振込予定日  | 月 日                                     |
| 通信欄    |   |

- 著者紹介割引について  
本用紙で当社に直接お申込みいただいた場合のみ適用いたします。
- 申込みについて  
申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。また、当社HPからお申込みいただけます。お申込みを確認次第、商品と請求書をお送りします。未発刊のものは発刊後にお送りします。
- お支払いについて  
代金は銀行振込にて、原則として商品到着後1ヶ月以内にお支払いください。原則として領収書の発行はいたしません。振込手数料はお客様がご負担ください。

- クーリングオフについて  
商品到着後8日以内(ebook版のみの商品は閲覧開始通知メールの送信日から8日以内)に電話連絡をいただければクーリングオフを適用いたします。電話連絡時に手続き方法をご案内いたします。
- 個人情報の取り扱いについて  
ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。詳しくはHPをご覧ください。
- その他  
送料は当社が負担いたします。試読はできません。

※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

サイエンス & テクノロジー  
研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍サイエンス&テクノロジー株式会社  
TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187  
〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F  
https://www.science-t.com

FAX 03-5733-4187

HPからも  
お申込みができます検索  
サイトでM077 CO<sub>2</sub>分離回収・有効利用 で検索!